

健康診断を受診される方へ

受診票がお手元に届きましたら

★すべての受診票のお名前、生年月日、性別等が、ご本人様のものであるかご確認ください。
(訂正が必要であれば、**赤ペン**で修正をお願いします。)

★受診する検査項目をご確認ください。

- 注1) 妊娠中または妊娠の可能性のある方は、今回、肺がん・胃がん・乳がん（マンモグラフィ）・子宮頸がん検診を受けることができません。**
- 注2) インスリンポンプ・持続自己血糖測定器（リブレ等）を装着されている方は、エックス線検査（胸部・胃部・マンモグラフィ）を受けることができません。
検査前に必ず取り外しをお願いいたします。
- 注3) 転倒など身体への危険が予想される場合や、問診内容によっては、検査をお断りすることがあります。

★検体（尿、便、喀痰など）の採取方法をご確認ください。

各検体容器に説明書が同封されていますので、採取方法、採取日、保存方法などを確認してください。

健診前日のご準備

- 受診票の《問診①》《問診②》を**受診前に必ず記入**してください。
(過去または現在の病気については、年齢も記入してください。)
- 前日の飲食は軽くとり、寝不足はさけるようにしてください。
- 胃がん検診、腹部超音波検査を受けられる方は、
前日夜10時以降、検査終了まで食事（アメ、ガムも）、喫煙は、一切しないでください。
ただし、夜12時までは水・お茶は普通にお飲みいただいて結構です。それ以降、検査を受ける2時間前までは、コップ1杯（200mL）程度の水・お茶を飲まれても構いません。

お薬の服用について

※高血圧、心臓病の薬・・・**検査の2~3時間前**までに少量の水で**お飲みください。**

健診当日のご準備および注意事項

- 受診票・検体（尿、便、喀痰など該当するもの）・メガネ（視力検査のある方）を忘れずに**お持ちください。**
- 服装は、上半身を出しやすいものにし、時計、ネックレス等は、はずしておいてください。
(服装については、各検査項目の注意事項もご参照ください。)
- ご本人と受診票を確認するため、お名前を名乗っていただくことがあります。
ご協力を願います。
- 診察・検査中は、携帯電話の使用をご遠慮ください。
- 検査中、体の一部を触ることがあります。都合の悪い場合は、お申し出ください。

※ 裏面もご覧ください。

検査項目別の注意事項

尿検査

- 検査結果に影響する場合がありますので、ビタミンCを含んだビタミン剤やジュース類は、前日の夕方から飲まないでください。
- 寝る前に必ず一度排尿してください。
- 有機溶剤健診を受診される方は、当日溶剤使用後に受診してください。

大腸がん検診（便潜血）

- 提出票、採便容器にも氏名、採便日をご記入ください。
- **提出日を含め7日以内に採便してください。**
- 採便後、冷所保管してください。
- 便に血がついている場合は、医療機関を受診してください。
- **生理中は、採便をしないでください。**

心電図検査

- 服装は、上半身を出しやすいものにしてください。
- ストッキング等は、脱いでいただきます。

胸部エックス線検査・胸部CT検査

- 服装は、金属（ホック、ファスナー）、ボタンやプリントのないTシャツの準備をお願いいたします。
- 現在、肺の病気で定期的にCT検査を受けている方は、主治医とご相談の上、受診してください。
- 胃や腸のバリウム検査を2週間以内に受けられた方は、CT検査を受けることができません。

胃がん検診（バリウム）※検査は、午前中のみです。

<バリウムによる胃がん検診を受診できない方>

- ★ 以前にバリウム検査で **アレルギー症状（じんましん、息苦しいなど）が現れたことがある方**
- ★ **体重が130kg以上ある方**（装置の構造上、安全性が確保されないためです）
- ★ **検査当日の血圧が180/110mmHg以上の方**（Ⅲ度高血圧相当）

<バリウムによる胃がん検診で注意が必要な方>

以下の①～④に該当がある方は、受診票の胃がん検診問診欄「はい」にチェックを入れてください。

①以下に該当の方は、内視鏡をおすすめします。

- 以前、バリウムを飲んで、ひどい便秘（医療機関にかかるくらい）になったことがある方
- 現在、食べ物がつかえたり、むせがひどい方
- 以前、腸閉塞になったことがある方
- 介助を必要とし、指示に従って動くことが困難な方
- 以前、バリウムが間違って肺に入った方
- 大腸の病気がある方
- 大腸憩室炎にかかったことがある方

②以下に該当の方は主治医にご相談の上、検査を受けてください。

- 過去に大腸の手術を受けられた方
- 水分制限、運動制限のある病気で通院中の方
- 現在、胃の病気で通院中の方
- 現在、心臓、腎臓、肺の病気で通院中の方

③授乳中の方は、お申し出ください。

- 通常お渡ししている下剤では、まれに乳児が下痢を起こすことがあるため、専用の下剤をお渡しします。

④糖尿病の方

- 受診前の内服やインスリン注射は、低血糖になるおそれがあるので使用しないでください。

- 服装は上下ともプラスチック（ボタン等）、金属（ホック、ファスナー）のないもの（Tシャツ、トレーニングパンツ等）の準備をお願いいたします。

腹部超音波検査

- 服装は、上腹部を出しやすいものにしてください。

血液検査

- 以下に該当する方は、事前にお申し出ください。
 - ・採血時に、気分が悪くなったり気を失ったことのある方
 - ・アルコール消毒や絆創膏などにかぶれやすい方
 - ・血液をさらさらにする薬（ワーファリン、プラビックスなど）を服用されている方
 - ・血液透析中の方
 - ・乳がんの手術を受けられた方
- **採血後、採血部位を3～5分以上しっかりと押さえ、もまないようにお願いします。**
- ごくまれに、以下のような合併症の報告があります。
 - ・止血困難・内出血
 - ・神経損傷による痛み・しびれ
 - ・血管迷走神経反応(採血前後の気分不良)
- 一度の採血で検査に必要な血液量が得られなかった場合、別の部位で再度採血をお願いすることがあります。

採血中に痛み・しびれを感じた方は、直ちにお申し出ください



一般財団法人 石川県予防医学協会

ISO9001認証取得・日本総合健診医学会優良総合健診施設

ISO27001（情報セキュリティマネジメントシステム）認証取得

〒920-0365 金沢市神野町東115番地

TEL(076) 249-7222 (代) FAX (076) 269-4663